

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月21日			記入者	
内線	2654				
部 名	市民部	課 名	国民健康保険課	課長名	橋本 修一
事務事業名	保険税収納率向上特別対策事業				
予算上の事務事業名	保険税収納率向上特別対策事業費				
1 総合計画における位置づけ				施策コード	11520
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第5節 社会保険制度の充実に向けて				事業開始年度
施策名	第2施策 国民健康保険制度の充実に向けて				平成10年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	国民健康保険法、地方税法、相模原市市税条例、相模原市国民健康保険条例 他				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	関連計画として、さがみはら都市経営ビジョン			国民健康保険税については、平成17年度において現年度収納率を90.00%以上とする。	
計画年次	17	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	対策 ▼				
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				
国民健康保険制度は、相互扶助を基本にしており、加入者に係る応分の負担である国民健康保険税の負担の公平性と国民健康保険事業運営の健全性を保持するため、収納体制の強化を図り、収納率の向上を目指すもの。(収納率が低下することにより、健全な国保事業の運営に支障をきたすこととなり市財政からの援助が必要となる。結果として国民健康保険に加入していない市民にもより一層の財政的負担を求めることとなるため)				(2) 対象(誰、何)	
				国民健康保険加入世帯(納税義務者=世帯主)	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
「滞納整理強化月間」を設けて、「呼び出し通知」・「財産調査開始通告」等の文書により、納税指導を実施し滞納整理の強化を図った。「特別収納対策チーム」・「地区担当」とも担力のあると思われる滞納世帯に対しては、財産調査を実施し、差押を執行した。平成17年度に新たに「短期被保険者証」の交付対象に該当する滞納をしている世帯等に、「短期被保険者証交付等」の警告書を送付し、滞納整理の強化を図った。収納率向上特別対策事業として、「滞納整理強化月間」を中心に、市民部管理職員による「休日・夜間臨戸訪問」、担当課職員による「休日臨戸訪問及び電話督促」、「休日・夜間納税相談及び休日臨戸訪問」及び「納税課等との合同休日納税相談」、さらに収納推進員との連携を強化させ、現年滞納世帯についての早期訪問督促を実施した。					
6 関連・類似事業や他市の状況	税方式と料方式があり徴収権の時効消滅が前者5年、後者2年の違いがあるほか、課税方式にも大きく分けて5方式が混在するため、事業実績についての単純な比較は難しい。				
7 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	46,147	46,748	51,467	65,151	65,151
一般財源	46,147	46,748	51,467	65,151	65,151
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	125,850	144,180	145,260	145,260	145,260
事業コスト合計(a)	171,997	190,928	196,727	210,411	210,411
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)	主たる事業名				
保険税収納率向上特別対策事業			対象名称(単位)	加入世帯数	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	171,997	190,928	196,727	210,411	210,411
対象数	108,904	113,638	116,891	122,200	127,700
単位あたり経費(円)	1,579	1,680	1,683	1,722	1,648
前年度比		1.06	1.00	1.02	0.96
9 活動指標・・・実施した内容(活動)の数値化					

指標名 (単位)	現年度収納率 (%)	指標式と指標の説明	(現年度課税分収納額) ÷ (現年度課税分調定額) × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	88.6	88.6			
目標	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
目標達成度	0.98	0.98			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	現年度収納率 (%)	指標式と指標の説明	(現年度課税分収納額) ÷ (現年度課税分調定額) × 100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	88.6	88.6			
目標	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
目標達成度	98.4	98.4			
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A: 妥当である・B: 妥当性に課題がある・C: 妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A: 有効である・B: 有効性を高める余地がある・C: 有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B: 効率性を高める余地がある・C: 効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[ ]	良好な状態を維持する事業			
	[ ]	概ね良好な状況である事業			
	[ ]	見直しを行う必要がある事業			
	[ ]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		国保加入者に対して「負担の公平」の視点から滞納世帯には、財産調査を充実させ差押えを執行し、収納率の向上に努めた。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
収納率を向上させる対策として、再度事務事業の見直しを行い滞納状況の分析等を通じて、「収納対策緊急プラン」を策定する。			納付督促に伴い、短期被保険者証及び被保険者資格証明書制度のより一層の活用を図る。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			